

| 演習 No. | 氏名 | コース名等 | 主担当科目 | 書名 | 著者名 | 出版社 | コメント |
|--------|---------|-----------------|---------------|--|--|------------------------|---|
| | 井上 崇 通 | マーケティング | 消費者行動論 | 現代の経営(上) | P. F ドラッカー | ダイヤモンド社 | 企業活動においてマーケティングの重要性を指摘した名著です。 |
| | 打 込 茂 子 | ファイナンス&インシュアランス | 国際金融論 | プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神 | マックス・ヴェーバー著 大塚久雄訳 | 岩波書店(岩波文庫) | 学問の醍醐味が味わえる。学生時代に読んでおきたい古典的名著。 |
| | 大 友 純 | マーケティング | 広告論 | 「ケータイ・ネット人間」の精神分析 | 小此木啓吾 | 朝日文庫 2005年 | 授業中にも食事中もケータイを離せない私たちが、実は中毒症にかかっている病人であることを気づかせてくれる。 |
| | 小 川 智 由 | マーケティング | 物的流通論 | 経営はロマンだ！—私の履歴書— | 小倉昌男 | 日本経済新聞社(日経ビジネス人文庫) | 「宅急便」創始者の自叙伝、日経新聞の「私の履歴書」欄もお薦め。 |
| | 小 田 康 治 | アカウンティング | 商学専門演習 | 社会科学入門 | 高島善哉 | 岩波書店 1992年 | 自然科学とは異なる、社会科学のものの見方や考え方を平易に説いた好適書。巻末の読書案内も充実。 |
| | 小 原 英 隆 | ファイナンス&インシュアランス | 金融総論、金融論 | 20歳からの金融入門 | 美和卓 | 日本経済新聞出版社 2009年 | なぜ預金に金利がつくのか、銀行ビジネスの成立、株式市場、最近のサブプライム証券化まで、平易に解説。 |
| | 折 谷 吉 治 | ファイナンス&インシュアランス | 金融機関論 | 戦略学 | 菊澤研宗 | ダイヤモンド社 2008年 | 経済理論に基づく唯一の本。あらゆる分野で役立つ戦略の勉強だけでなく、経済学の応用を知るためにも役立つ。 |
| | 風 間 信 隆 | マネジメント | 経営学総論 | 能力構築競争—日本の自動車産業はなぜ強いのか— | 藤本隆宏 | 中公新書 | (開発・生産一体の)現場で生まれる競争力を解明している。 |
| | 加 藤 達 彦 | アカウンティング | 監査論 | 予想どおりに不合理 | D・アリエリ | 早川書房 2008年 | 実は「小さな不正は無意識的」という、経営者の不正を取り締まる人には、衝撃的な結果が示されています。 |
| | 神 田 良 介 | アカウンティング | 税務会計論 | 若き世代に語る日中戦争 | 伊藤桂一著 野田明美(聞き手) | 文春新書(607) | 戦を知る人のみ語りうる断の数々。心深き若人なむ読むべかる！ |
| | 菊 池 一 夫 | マーケティング | 商業経営論 | 競争と企業家精神 | I. M. カースナー著 田島義博監訳 | 千倉書房 1985年 | 人が気が付かないことに気付くことが新しいビジネスを行う上で重要であることを教えてくれます。 |
| | 北 岡 孝 義 | ファイナンス&インシュアランス | 証券市場論 | スティグリッツ教授の経済教室 I Dissent: Unconventional Economic | ジョセフ・E・スティグリッツ(JE. Stiglitz) 数下史郎監訳 | ダイヤモンド社 | 現在進行中のグローバル化の意を考える格好の書です。 |
| | 木 村 乃 | | 地域活性化システム論 | センス・オブ・ワンダー | カーソン、レイチェル・L. | 新潮社 1996年 | 経済も暮らしも、地球という唯一無二の環境があってこそ成立しているということを再認識させてくれる名著。 |
| | 小 林 尚 朗 | グローバル・ビジネス | 貿易政策論 | 生きることの意味—ある少年のおいたち— | 高史明 | ちくま文庫 1986年(単行本は1974年) | 読んだことがなければぜひ読んでください。若い頃の僕が大きな影響を受けた本のなかの1冊です。 |
| | 小 林 一 | マーケティング | マーケティング管理論 | なぜビジネス書は間違えるのか | フィリップ・ローゼンツワイク | 日経BP社 | 研究は難しいが、面白い。暗記は無意味です。 |
| | 猿 渡 敏 公 | マーケティング | マーケティング管理論 | 武士道 | 新渡戸稲造 | 岩波書店 | 貴君が国際人になるための必読書。特にその「緒言」を熟読せよ。 |
| | 塩 澤 恵 理 | グローバル・ビジネス | グローバル・ビジネス英語 | The Age of Diminished Expectations | Paul Krugman | The MIT Press | 経済の普遍的諸課題を多くの事例に基づき平易に解説した良書。 |
| | 篠 原 敏 彦 | グローバル・ビジネス | 貿易商務論 | 現代語訳 般若心経 | 玄侑 宗久 | ちくま新書 | 芥川賞作家でもある住職が、一度は聞いたことのある般若心経というお経を通して、人生や人の生き方をおもしろく語っている。 |
| | 鈴木 和 志 | ファイナンス&インシュアランス | コーポレート・ファイナンス | MBA バリュエーション | 森生明 | 日経BP社 | M&Aの現場で使うファイナンスの手法による企業評価を解説。 |
| | 高 橋 昭 夫 | マーケティング | 商品学、マーケティング企画 | 幸福論 | ヒルティ | 岩波書店(岩波文庫) | 自分の生活の質(QOL)について考えてみよう。 |
| | 高 浜 光 信 | アブライド・エコノミクス | 国際経済学 | 反社会学講座 | パオロ・マツツアリーノ | 筑摩書房(ちくま文庫) | 怪しげなイタリア人の本で、「つつこみ力」を養成しましょう。 |
| | 竹 村 正 明 | マーケティング | 商業総論 | コトバの戦略的思考 | 梶井厚志 | 日本経済新聞社 | 正しい思考は正しい言葉遣いから始まります。現代若者言葉が科学の場では不適切なことを理解できるように。 |
| | 千 田 亮 吉 | アブライド・エコノミクス | 近代経済学、経済予測入門 | 自由論 | ミル、ジョン・スチュアート著 山岡 洋一訳 | 光文社古典新訳文庫 2006年 | 社会は個人の自由をどこまで制限できるのか。ゆづりよく考えながらこの古典を読んでみてください。 |
| | 千 葉 修 身 | アカウンティング | 簿記学、原価計算論 | 近代経済学の解明(上)(下) | 杉本栄一 | 岩波書店 2006年 | 商学のベースには経済学がある。それは人間を幸福にする手段。本書で知の創造を営む原点を探求してみよう。 |
| | 出見世 信 之 | マネジメント | 経営哲学、企業と倫理 | 経営の精神—我々が捨ててしまったものは何か | 加護野忠男 | 生産性出版 2010年 | 本書で指摘された経営に不可欠な3つの精神をバランスさせる能力を商学部で身につけてほしいと思います。 |
| | 富 野 貴 弘 | マネジメント | 生産管理論 | 知的複眼思考法 | 荻谷剛彦 | 講談社+α文庫 2002年 | 「自分の頭でものを考える」ということの大切さとその方法について、大変明快かつ具体的に書かれた良書。ぜひ、1年生の間に読んでほしい。 |
| | 中 林 真理子 | ファイナンス&インシュアランス | 保険学 | 逆さまの地球儀—複眼思考の旅 | 和田昌親 | 日本経済新聞社 2008年 | 「地球上には地理的感覚が北半球と全く逆な南半球という存在がある。」このことに気づいて下さい。 |
| | 中 村 実 男 | マーケティング | 都市・地域交通論 | 路面電車ルネッサンス | 宇都宮浄人 | 新潮社 | 自動車依存の都市から、「公共交通」中心のコンパクトな都市へ。 |
| | 根 津 文 夫 | アカウンティング | 商学専門演習 | 社会科学における人間 | 大塚久雄 | 岩波書店 | 私たちが生きている現在の経済社会を理解するうえで道案内の書です。 |
| | 野 中 郁 江 | アカウンティング | 経営分析論 | 会計グローバル化と国際政治会計学 | 伊藤秀俊 | 創成社 | 地球で起きていることはつながっているという本です。会計の世界でも同じこと。 |
| | 萩 原 統 宏 | ファイナンス&インシュアランス | 金融取引論 | アメリカの高校生が読んでいる経済の教科書 | 山岡道男 浅野忠克 | アスペクト | お金に関する知識を学ぶために、スタートとして最適の本です。 |
| | 畑 農 鋭 矢 | アブライド・エコノミクス | 経済学、財政学 | ヤバイ経済学[増補改訂版] | スティーヴン・D・レヴィット/スティーヴン・J・ダブナー著 望月衛訳 | 東洋経済新報社 | 一見経済学とは関係ないテーマで経済学の醍醐味を見せてくれる。 |
| | 原 頼 利 | マーケティング | 流通システム論 | 戦略的思考の技術:ゲーム理論を实践する | 梶井厚志 | 中央公論新社 2002年 | ゲーム理論に興味をもてるようになる。 |
| | 平 井 陽 一 | マネジメント | 労使関係論 | 思考の整理学 | 外山滋比古 | ちくま文庫 1986年 | 「ものを考える頭を育てようとするならば、忘れることも勉強のうちだ。目からウロコ落ちる考え方の本。」 |
| | 福 田 邦 夫 | グローバル・ビジネス | 貿易論 | グローバル経済という怪物 | D.コーテン著 西川潤監訳 | シュプリンガー東京 | この本は、グローバル化の実態を判り易く分析しており、商学部学生にとって必読文献である。 |
| | 福 田 康 典 | マーケティング | 市場調査論 | 哲学がはじまる時 | 斎藤慶典 | ちくま新書 2007年4月 | 「考えること」こそ大学生の本分です。考えることが何なのかを理解するための入門書です。 |
| | 福 宮 賢 一 | アブライド・エコノミクス | 産業組織論 | もっともわかりやすいゲームの理論 | 清水武治 | 日本実業出版社 | 独学向け手ほどき書。ここから経済学がもっと面白くなります。 |
| | 藤 井 秀 登 | マーケティング | 交通論、観光事業論 | 真贋 | 吉本隆明 | 講談社インターナショナル 2007年 | 的確な現状認識を得るにはどうすればよいか。思想界の巨人がやさしく語りかけてくれます。 |
| | 前 田 陽 | アカウンティング | 意思決定会計論 | なぜ、あの会社は儲かるのか? | 山田英夫/山根節 | 日本経済新聞出版社 2009年 | 会計と経営の結び付きを実際の数字や事例を用いて、初心者にも分かりやすく説明し、一読の価値がある。 |

商学専門

| 演習 | No. | 氏名 | コース名等 | 主担当科目 | 書名 | 著者名 | 出版社 | コメント |
|------|-------|-----------------|-----------------|------------------|------------------------------|-----------------------|-------------------------------|---|
| 商学専門 | | 松原 有里 | アカウンティング | 租税法 | 14歳からの哲学—考えるための教科書 | 池田晶子 | トランスビュー | 表題は「14歳」ですが、1年生の皆さんには、特にⅢ部「17歳からの哲学」を。 |
| | | 松本 穰 | アカウンティング | 財務会計論 | 財務会計論(新訂増補版) | 橋本尚 | 同文館出版 | 本書はアカウンティング・スクール用の教材として書かれたものであるが、極めて平易に説明されており、入門書として最適である。 |
| | | 水野 勝之 | アプライド・エコノミクス | 計量経済学 | 価格破壊 | 城山三郎 | 角川文庫 | 私が学生時代に読み、経済に対する価値観が変わった本。 |
| | | 水野 誠 | クリエイティブ・ビジネス | クリエイティブ・マーケティング論 | iPodは何を変えたのか? | レヴィ、スティーブン | ソフトバンククリエイティブ 2007年 | 皆さんにとって身近なiPodという製品が世の中に対してどんな意味を持っているのか考えてみませんか。 |
| | | 三和 裕美子 | ファイナンス&インシュアランス | 機関投資家論 | 沈黙の春 | レイチェル・カーソン | 新潮文庫 | 農薬などの化学薬品の使用は、生物を死に絶えさせ「沈黙の春」をもたらした。さらに抵抗性を増した病原体が人類に襲いかかってくる。1962年にアメリカで出版された本書は、今日の我々が考えなければならない問題を示している。 |
| | | 村田 潔 | マネジメント | 経営情報システム論 | エコエティカ | 今道友信 | 講談社学術文庫 | 科学技術が発展・浸透する現代社会のあり方を考えるための一冊。 |
| | | 森宮 康 | ファイナンス&インシュアランス | 保険学 | フラット化する世界 上・下 | トーマス・フリードマン 伏見威蕃訳 | 日本経済新聞社 | 現在は変化の時代。世界はどのように動いてきたのか考える手がかりとなります。 |
| | | 山下 洋史 | マネジメント | 情報管理論 | 複雑さに挑む科学 | 柳井晴夫／岩坪秀一著 | ブルーバックス(講談社) | 社会科学で取り扱う複雑な現実分析方法について解説した入門書です。 |
| | | 山田 知明 | アプライド・エコノミクス | 経済学、経済政策論 | 貧困の終焉 2025年までに世界を変える | ジェフリー・サックス | 早川書房 2006年 | 貧困の撲滅は私たちの世代の挑戦。2025年まであと15年。 |
| | | 山本 昌弘 | アカウンティング | 国際会計論 | 会計とは何か—進化する経営と企業統治— | 山本昌弘 | 講談社選書メチエ | 自著ですが、会計学全般について平易に書き下ろした選書です。 |
| | | 山本 雄一郎 | グローバル・ビジネス | ビジネス英語 | アメリカの高校生が読んでいる世界経済の教科書 | 山岡道男 浅野忠克 | アスペクト 2010年 | 世界経済の重要な動きを日米関係・アジア・石油・労働の観点からイラスト・図を使い、わかりやすく説明。 |
| | | 横井 勝彦 | アプライド・エコノミクス | 経済史 | マルチチュード—<帝国>時代の戦争と民主主義—(上・下) | アントニオ・ネグリ マイケル・ハート | NHKブックス | 国境を越えたネットワーク状の<帝国>、この現代世界を探ろう。 |
| | 渡辺 良夫 | ファイナンス&インシュアランス | 金融論 | 雇用、利子および貨幣の一般理論 | J.M.ケインズ | 岩波文庫 | 資本主義を未曾有の危機から救った偉大な経済学者の古典です。 | |

| 演習 No. | 氏名 | コース名等 | 主担当科目 | 書名 | 著者名 | 出版社 | コメント |
|--------|----------------|---------------|---------------------------|--------------------------------------|------------------------------|---------------------|---|
| | 浅 賀 宏 昭 | 総合教育科目(人間と自然) | 生命科学 バイオテクノロジーとバイオビジネス | 生命科学の冒険 一生殖・クローン・遺伝子・脳 | 青野由利 | 筑摩書房(ちくまプリマー新書 73) | やさしい解説と生命倫理的な内容も盛り込まれているのが特色。 |
| | 石 黒 太 郎 | 外国語科目(英語) | 英語 | 古代への情熱:シュリーマン自伝 | H. シュリーマン | 岩波文庫、新潮文庫 | 外国語をどう学び、築いた富をどう使うか。ひとつの答えがここに。現代にも通じるものが見つかるはずだ。 |
| | 小川, ジュヌヴィエヴ F. | 外国語科目(フランス語) | フランス語 | フランスよ、どこへ行く | 山口昌子 | 産経新聞社 | フランス社会や文化の(!)を多様な角度から発見できる書物。 |
| | 鴨 井 祐 二 | 総合教育科目(人間と自然) | 線型数学、解析数学 | デカルトの暗号手稿 | アミール・D・アクゼル | 早川書房 2006年 | ちょっと変わった小説仕立ての数学教養本です。 |
| | 川 岸 敬 子 | 総合教育科目(文化と芸術) | 日本古典文学 | 日本語の歴史 | 山口仲美 | 岩波新書 | 現代日本語がどのように成立してきたのかが、解き明かされる。 |
| | 川 口 啓 太 | 保健体育科目 | 体育・スポーツ実習 | スポーツを考える | 多木浩一 | ちくま新書 | 仲間と共にスポーツをする。汗をかいた後の爽快感の中で、一読を。 |
| | 北 田 葉 子 | 総合教育科目(文化と芸術) | 西洋文化史 | 嘘と貪欲 一西欧中世の商業・商人観 | 大黒俊二 | 名古屋大学出版会 | ヨーロッパの商業の原点に迫る著作。おもしろいこと間違いなし! |
| | コヴァリク, ユタ | 外国語科目(ドイツ語) | ドイツ語 | 図説ベルリン | 谷克二 | 河出書房新社 | 激動のドイツ史と多様な顔を持つベルリンを知るには最速の一冊でしょう。 |
| | 小 宮 彩 加 | 外国語科目(英語) | 英語 | ジェーン・エア(上・下) | シャーロット・ブロンテ | 新潮文庫 | イギリス小説の名作。妹エミリー作の『嵐が丘』も併せてどうぞ。 |
| | 佐々木 直之輔 | 外国語科目(ドイツ語) | ドイツ語 | 旧約聖書、新約聖書 | | 日本聖書協会 | ヘブライズムの源泉です。創世記、出エジプト記、ヨブ記など。 |
| | 佐 藤 嗣 男 | 総合教育科目(文化と芸術) | 日本近代文学 | 右大臣実朝 | 太宰治 | 新潮文庫『惜別』所収 | 悪現実を精一杯生き死んで行った鎌倉3代将軍の魅力を味わおう! |
| | 佐 藤 政 光 | 外国語科目(日本語) | 日本語 | 文章の話 | 里見淳 | 岩波書店(新書) 1993年 | 文章以前の話である。どのように勉強し、どのように表現したらいいのかを知るための本。 |
| | 佐々木 美 加 | 総合教育科目(人間と自然) | 心理学 | これから生きる心理学―「出会い」と「かわり」のワークブック | 川瀬正裕 松本真理子 丹治光浩 | ナカニシヤ出版 2008年 | 自分がどのように生まれ育ち、これからどう生きてゆくのを見つめ直すことができるでしょう。 |
| | 清 水 克 行 | 総合教育科目(文化と芸術) | 日本文化史 | 一揆 | 勝俣鎮夫 | 岩波書店(岩波新書) | 中世に生きた人々の思想と行動を社会史的手法で分析した名著! |
| | 清 水 真 木 | 総合教育科目(人間と自然) | 哲学 | 方法序説 | デカルト 谷川多佳子訳 | 岩波文庫 1997年 | 近世哲学の古典。合理的思考の本質と意義がわかりやすく語られている。 |
| | 杉 崎 信 吾 | 外国語科目(英語) | 英語 | 坑夫 | 夏目漱石 | 新潮文庫 | 家出、失踪、自殺など考えたことがある人へ。私はこの作品になぐさめられました。 |
| | 高 遠 弘 美 | 外国語科目(フランス語) | フランス語 | 完全版 突飛なるもの歴史 | ロミ著 高遠弘美訳 | 平凡社 2010年 | アンソリット(突飛なるもの)を通じて文化史を読みとく。慣習や常識にしばられない自由な精神を培うために。 |
| | 高 橋 早 代 | 外国語科目(スペイン語) | スペイン語 | 風の影(上・下) | カルロス・ルイス・サフォン | 集英社文庫 | バルセロナの一隅、「本の墓場」。内戦を背景にしたミステリー風ゴシック小説。試験前に読み始めないこと。 |
| | 瀧 口 美 香 | 外国語科目(英語) | 英語 | 学校って何だろうー教育の社会学入門 | 苅谷剛彦 | 筑摩書房 | 今まで自分がどっぷりつかってきた学校という制度を相対化して眺め、「学ぶことの意味」を考えた人々のために。 |
| | 寺 島 善 一 | 保健体育科目 | 体育・スポーツ実習 スポーツビジネス論 | 井上ひさしコレクション 全3巻 | 井上ひさし | 岩波書店 2005年 | 「日本」「人間」「言葉」について、従横無尽に語ったこの本は、リベラルアーツを学ぶ基礎になる。 |
| | 鳥 居 高 | 総合教育科目(地域と社会) | アジア史 東南アジア政治経済論 | 数量化革命 | クロスビー、アルフレッド・W. 著 小沢千重子訳 | 紀伊国屋書店 2003年 | 暦、簿記など「数量表現」の使用により、西ヨーロッパ文明が世界を支配し得た理由を解明。社会科学のものの見方と本質も学べる好著。 |
| | 永 井 善 久 | 総合教育科目(文化と芸術) | 日本近代文学 | 映画館と観客の文化史 | 加藤藤郎 | 中央公論新社(中公新書) | 映画を鑑賞する「場」をめぐるの刺激にみちた論考です。 |
| | 中 川 秀 一 | 総合教育科目(地域と社会) | 地理学、産業立地論 | ささやかだけれど、役に立つこと | レイモンド・カーヴァー 村上春樹訳 | 中央公論社 1989年 | ささやかな生活の断片をとりあげた短編集。不条理な日常の中にある人間性を描く。中公文庫の傑作選もある。 |
| | 中 島 涉 | 外国語科目(英語) | 英語 | 入門・論文の書き方 | 鷲田小彌太 | PHP研究所 | 大学で学ぶことの精髓は、まともな論文が書けることに尽きる。 |
| | 西 山 春 文 | 総合教育科目(文化と芸術) | 日本近代文学 | 俳句入学 | 鷹羽狩行 | NHK出版 | 日本のことばと文化を学ぶことのできる1冊。俳句に関心のある人にもない人にもお薦めします。 |
| | 原 島 恒 夫 | 外国語科目(フランス語) | フランス語 | 地獄の季節 | アルテュール・ランボー | 岩波書店(岩波文庫) | 小林秀雄の名訳に心を奪われる、必読のフランスの散文詩です。 |
| | パワーズ, ジェイムズ R. | 外国語科目(英語) | 英語 | 異文化間コミュニケーション入門 | 鍋倉健悦 | 丸善ライブラリ | クリエイティブ・ビジネス・コース基幹科目「異文化間コミュニケーション論」と同テーマの総合学際演習の基本内容を易しく紹介する本です。 |
| | 久 松 健 一 | 外国語科目(フランス語) | フランス語 | わかりやすく伝える技術 | 池上彰 | 講談社現代新書 2009年 | 基礎演習(プレゼンテーション)の隠し味、強い味方でもあります。 |
| | 広 沢 絵 里 子 | 外国語科目(ドイツ語) | ドイツ語 | 影をなくした男 | アーデルベルト・フォン・シャミッソー (池内紀訳) | 岩波書店 | フランス生まれのドイツ語作家による奥の深いメルヘンです。 |
| | 福 田 逸 | 外国語科目(英語) | 英語 | ゲド戦記(1)~(6) | アーシュラ・K.ル＝グウィン | 岩波少年文庫 | 少年文庫と侮るなかれ。先づ手に取ってみよう。 |
| | 福 本 勝 清 | 外国語科目(中国語) | 中国語 | 日本は中国でどう教えられているのか | 西村克仁 | 平凡社新書 | 北京の高校の、歴史の授業に参加した著者の冷静なレポートです。 |
| | 丸 山 孝 男 | 外国語科目(英語) | 英語 | きみはなぜ働くか | 渡邊美樹 | 日本経済新聞出版社 2010年 | 本書はまさに著者の人生哲学の本である。学ぶべきことが多い。ちなみに著者は明治大学商学部卒。 |
| | 茂 市 順 子 | 外国語科目(英語) | 英語 | 哲学は何の役に立つのか | 西研・佐藤幹夫 | 洋泉社 | 恋愛、「ちっぽけな自分」、「人生の勝ち負け」、友達づきあいなどに悩んだ方にお薦めの一冊です。 |
| | 森 永 由 紀 | 総合教育科目(人間と自然) | 自然科学概論、環境科学 | ファーブル昆虫記 | アンリ・ファーブル | 集英社 | 不思議に思ったことを次々に解き明かしていく様子を時間をお忘れず。 |
| | 李 英 美 | 外国語科目(朝鮮語) | 朝鮮語 | 在日音楽の100年 | 宋安鍾(ソンアンジョン) | 青土社 2009年 | みなさんの身近にいる外国人としての在日韓国人・朝鮮人について考えさせ、理解を深めるための一冊 |
| | ルブレクト,ブライアン G. | 外国語科目(英語) | 英語 | How to Write Term Papers and Reports | L. Sue Baugh | VGM Career Horizons | This is a good text for preparing and writing academic papers. |
| | 渡 辺 徳 美 | 外国語科目(ドイツ語) | ドイツ語 | モノが語るドイツ精神 | 浜本隆志 | 新潮社 2005年 | ドイツの伝統的な「モノ」や「製品」のなかにドイツ精神の一端を感じ取ることができるドイツ文化の入門書です。 |

総合学際